



# 2020年度「連帯社会」連続講座

主催：公益社団法人 教育文化協会  
連帯社会研究交流センター

参加費無料  
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、教育文化協会、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第3回は、上林千恵子氏をお招きして、「外国人労働者の受入と日本」について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

## 第3回：外国人労働者の受入と日本

日時 2020年11月28日（土）15:00～16:40

場所 未定（決まり次第お知らせします）

講師：上林 千恵子 氏  
法政大学社会学部教授



### 上林 千恵子（かみばやし ちえこ）氏のプロフィール

1973年一橋大学社会学部卒業。1979年東京大学大学院社会学研究科社会学専攻博士課程単位修得満期退学。1979年東京都立労働研究所非常勤研究員、1991年江戸川大学社会学部専任講師などを経て、現在、法政大学社会学部教授。主な著書：『外国人労働者受入れ制度の定着過程』（法政大学、2004年）、『よくわかる産業社会学』（編著）（ミネルヴァ書房 2012年）、『外国人労働者受け入れと日本社会』（東京大学出版会 2015年）など。

## プログラム

15:00～16:10 講演  
16:10～16:40 質疑応答

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）

e-mail: [info@recss.jp](mailto:info@recss.jp)

URL: <http://recss.jp>